

官公労共済会

共済会本部 ☎098-833-1101
 中部支部 ☎098-938-7290
 北部支部 ☎0980-52-2609
 宮古支部 ☎0980-72-4212
 八重山支部 ☎0980-82-3714

ホームページ <https://www.kankoro-kyosaikai.jp/>

共済会 ニュース



官公労共済会
 理事長
 比嘉 盛博

2023年12月の第11回定時総代会で理事長に選任されました。比嘉盛博でございます。新年最初の共済会ニュース発行にあたり、書面を借りまして新年のごあいさつを申し上げます。

2023年度の新規会員は、各構成組織の新採用加入取り組みと連携して取り組みましたが、前年度実績を下回り会員数は131名減少しました。安定した事業運営のためには、会員数の維持・拡大が不可欠です。2023春闘は、概ね賃上げ基調で推移し2024年度も同様の傾向が期待されています。賃金・労働条件の改善により各構成組織の組合加入者を確保するとともに官公労共済会の加入促進に取り組みたいと思います。

沖縄県のコロナ感染症は収束傾向にありますが、医療、介護等の職場では、引き続き厳しい感染対策が求められている事を忘れてはなりません。個人レベルの感染対策は引き続き取り組んで頂きますようお願いいたします。

2023年度の共済事業は赤字となりましたが、事業全体では、黒字決算を維持することが出来ました。貸付利息収入の減少は有価証券の運用だけでは充分に賄えず、事業経営は厳しい状況が続いています。

7月に完成予定の新八重山会館は、新たな収益源として期待できますが、貸付利息収入は今後も減少する事から資金運用と収益事業の維持・拡大に加えて経費節減に取り組まなければなりません。

ロシアのウクライナ侵攻やイスラエルのパレスチナへの侵攻は、多くの民間人の犠牲と物価高騰を引き起こしています。反戦平和の課題は、我々の生活に直結する課題と受け止めて取り組んでまいります。

当共済会は職場環境や個人の価値観が多様化するなか、相互扶助の精神を基本に各構成組織の拡大・活性化に向けた魅力ある事業を引き続き追及してまいります。2023年度よりLINEを活用した情報の発信を開始しました。改善の要望等がありましたら、ご意見をお寄せ下さいますようお願い致します。

結びに、会員とご家族様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

第11回定時総代会

一般社団法人沖縄県官公庁労働者共済会の第11回定時総代会が2023年12月22日沖縄県教職員共済会館『八汐荘』にて開催されました。

36名の総代が参加し質疑や意見が出され原案通り可決されました。引き続き行われた第1回理事會にて、代表理事に比嘉盛博(県職連合)など四役の互選が行われました。

第11回定時総代会の質疑応答

1号議案

県職連合 石川総代

八重山会館建設費借入について。現在、労金からの借入が2億2千万円



億2千万円あるが、八重山会館の建設費は数回に分けて

借入するのか、一括で借入するのか。返済は今払っている2千万円ずつで返していくのか。金額に変更があるのか、教えてもらいたい。

執行部より回答

現在の借入残金は、2億2千万円。本部会館の購入時、それから旭橋再開発の保留床取得の際に労金から4億5千万円の借入をした。

それを毎年2千万円ずつ返済をして現在に至っている。

今期末(2024年度)に2千万円返済し、残高が2億円となる。

八重山会館を建て替える事で新たに追加で5億円借入することになった。現在建設中であるが一括で5億借りるのではなく、工事の進捗段階に応じて支払うので、その都度借入する。

現在は基礎を打って1階部分を作っていて今年いっぱい(2

023年)で1階部分は出来上がる予定である。11月に1回目の請求額1億4500万円を支払った。

最終的には5億円を借入するので来年の9月で借入総額が7億円になる。

この7億円の返済は500万円上積みして2500万円ずつの返済計画を立てている。

県職連合 前泊総代

北部会館の1室が5月から空室になっていて、収益全体で164万円減少しているという説明だった。家賃月額が33万円

で、5月からの空室がなければ前年よりも収益が増えていた計算になる。今後また1年間空室



となるとそれだけ減収になることが予想されるが、今の

時点で入居の目的が立っているのか。

執行部より回答

北部会館の空室については、入居の問い合わせが数件あった。近隣の住民の方や入居中のテナントとの兼ね合いもあり、お断りしている案件もある。将来的に安定した収入があるように精査して事務局として対応している。

国公労 玉城総代

未収金の回収に努力するとう事だが、2号議案にもかかってくるとは思うがどのように回収されているのか。

執行部より回答

議案資料では、構成組織別の未収状況を提示しているが、個別にどのような返済を行っているか事務局として把握をしたうえで、回収出来るものは、事務局で対応している。

中にはなかなか連絡がつかない状態の方や、事務局では対応困難な案件もあり、そういう場合は債権回収業者と契約し回収を強化している。前年度はその効果があり806万円回収できていたものもある。今年度も引き続き委託し回収に努めている。

県職連合 前川総代

コインパーキングの稼働率は下がっているが利用額が増えているのは、単価が上がっているからか?

また、優待施設が56施設115店舗と提携しているところが結構

ある。この施設の利用率が分かるような情報は公開されているか?

執行部より回答

コインパーキングについては、単価は変わっていない。1

2号議案

県職連合 宮城総代

回あたりの利用時間が伸びているためと考えている。優待施設の利用率については事務局はそれぞれの施設に確認をする手段がないので、集計は取っていない。



2022年度の運用資金が10億円で、利息が6千万

円。2023年度は運用資金が11億円で、5700万円の利息があるがこの1億円増えた分は新たに購入をしたという事なのか。証券リストの18・19番は再購入をしているがその理由を教えてください。また18番は購入額が1億円で額面が1億2500万円と2500万円の収入が確定したような債権になるのか教えてください。

執行部より回答

2023年度に新たに増額して購入したもの。36ページの新規購入5千万円の2本がそれに当たる。共済会は、証券会社から仕組債を購入している。運用額や運用形態、為替の状況など有利なものをつく提案してもらいその中から安全性等を考



沖縄県官公庁労働者共済会
第11回定時総代会



慮して購入している。

共済会では購入する際に一定のルール（運用指針、運用基準）を設けており、購入金額の規模に応じてルールを適用して購入することになっている。

今年度の予算書の中で、有価証券の評価損が500万円程度出たのではないかと計上している。

額面1億円に対して500万円割れた形で現金が返ってくる。場合によってはもっと割れるかもしれないので、証券会社とやり取りをしてそれを圧縮できる商品はないかと相談した結果、額面1億2500万円の証券を1億円で購入できるものを提示されて購入し、評価損を埋める形となる。

全医労 知念総代



有価証券による資産運用を開始して、20年間通算でのマイナス額が約5千万円。平均すると毎年250万円のマイナ

ス。すごい努力をしてここまでやってきていることも知っているが、旭橋の不動産関連の収益と有価証券の運用が官公労の事業にとってどちらが優位と考えているか聞きたい。また、この有価証券の運用額がどんどん増えているが、これは定款などで上限があるものかどうか教えていただきたい。

執行部より回答

有価証券の運用と、不動産の賃貸とどちらが良いのか？という質問であつ

たかと思うが、有価証券の運用の原資は会費をもとにしている。

これまで官公労共済会は、会員から会費を預かり、それを必要な会員に融資をして、その利息で会の運営をしてきた。

その貸付自体、預貸率がだんだん落ちてきている。資金がだぶついてこれをどこかで運用しなければならぬ。

共済会としては有価証券を購入して運用する。不動産賃貸収入も大事な収益であり、有価証券と不動産賃貸収入は、両方も官公労共済会の重要な収入であり両輪だと考えている。

有価証券の運用額については、一斉積立金の1.5倍までと上限設定をしている。現在の一斉積立金は12億円で、1.5倍の18億円が上限額となる。これについては、資金の活用具合を見ながら理事会で決定して上限額を設定している。



沖縄県官公庁労働者共済会

2024年度役員

- 理事長 比嘉 盛博 (県職連合)
- 副理事長 多良間 宣武 (国公労)
- 副理事長 宮城 秀作 (全医労)
- 専務理事 真栄城 徳昭 (県職連合)
- 常務理事 知念 寿 (共済会)
- 理事 仲本 政之 (県職連合) 新任
- 大城 弘一 (全水道)
- 吉濱 陽一 (全司法)
- 上里 解 (全医労)
- 岸本 隼 (社保労連)
- 石上 五世 (中部支部:県職連合)
- 宮城 広明 (北部支部:県職連合)
- 平良 幸市 (宮古支部:全医労)
- 西里 八重子 (八重山支部:県職連合)
- 監事 宮城 武 (県職連合) 新任
- 新城 易 (国公労)

以上 理事14名 監事2名

新任役員 (理事・監事)

- 理事 仲本 政之 (県職連合)
- 監事 宮城 武 (県職連合)



仲本 政之



宮城 武

退任役員 (理事・監事)

- 理事 高宮城 学 (県職連合)
- 監事 千早 清一 (県職連合)

旧役員の皆様大変ありがとうございました。今後ともご指導、ご鞭撻、ご協力お願い致します。



高宮城 学



千早 清一



新八重山会館の建設が始まっています。

築46年を経過した八重山会館は建物の老朽化に伴い、解体・建て替えを行っております。

「やいまー」として会員及び地域の皆様に愛された八重山会館は、リニューアルした姿でみなさまにお会いできるよう準備中です。長きにわたりお世話になった皆様へ、この場を借りて御礼申し上げます。

新しい会館の名称は、会員の皆様よりたくさんのご応募を頂き検討中です！ぜひ発表を楽しみにしてくださいね。



2024年7月の完成を目指し建設中です！

工事の安全を祈願し、地鎮祭を執り行いました！！



46年間ありがとうございました！
新しい会館も、皆様に愛される会館になりますように！

かんこうローン

金利据え置き！！



年 **0.90%**

融資	最大400万円まで
貸付利率	年率 0.90 % ※変動金利
返済期間 (返済回数)	1ヶ月～193ヶ月(1回～193回)以内 最低返済元金 5,000円から
延滞利率	8.70 %
担保・保証	無担保・無保証
ご準備 頂くもの	○運転免許証※現住所と異なる場合住民票添付 ○収入確認書類(源泉徴収票) ○認印 ○振込口座 ○印紙代

金利の変更がある場合、個別通知は行いません。
ホームページ等でご案内とさせていただきますので、
予めご了承ください。



お申込みの際には信用情報を取得したのち審査を行います。
契約内容をご確認ください。収入と支出のバランスを大切に、無理のない返済計画を立てましょう。

返済等でお悩みの方は
日本貸金業協会貸金業相談・紛争解決センター
03-5739-3861
(受付時間 9:00～17:00
土、日、祝日、12/29～1/4を除く)

一般社団法人 沖縄県官公庁労働者共済会
沖縄県知事(2) 第04254号
日本貸金業協会会員 第006165号



※ご融資をご希望の方は、事前にお電話でお問合せの上
ご来所頂けますよう、よろしくお願ひします。

公式LINEお友だち 580人突破!!!



お問合せも気軽に行える官公労共済会の公式LINE、おかげ様で大変ご好評を頂いております！

公式LINEでは、「あとで電話してみようかな」という忘れがちな連絡も気軽に行えますよ♪

オトクな情報も
随時配信いたします。
ぜひご登録を！！

官公労共済会
LINEアカウント



LINE
友だち
募集中

ホームページリニューアルしました!



このたび官公労共済会のホームページをリニューアルしました！

新しいホームページは、貸付のページを見やすくすることにこだわって作成しました！

借入申込書のダウンロードができますので、窓口来所前に事前に様式をご記入頂くこともできますよ♪

ぜひご活用ください！

官公労共済会



スマホから
読み込めます